



府中国際交流サロン
FUCHU INTERNATIONAL SALON

くろする〜ど

2025/10月号 第307号



府中国際交流サロンは、府中に住む日本人と外国人が、仲良く助け合っ
て楽しく生活していくことを願って、活動を
続けています。

かいほうし 会報誌

★★★★★crossroad★★★★★crossroad★★★★★

★★★★★crossroad★★★★★crossroad★★★★★

〜サロン月間カレンダー10月〜

ひなんくんれん 「避難訓練」

■日本語学習会

日時：10月1日(水)～10月31日(金)
月(午前・午後) 水(午後) 金(午後・夜)
土(午後) ※13日(月)は休みです。
場所：会議室・学習室ほか

ひなんくんれんたんどう すえだ けいじ
避難訓練担当 末田 圭治

毎年、9月1日は、防災の日です。この日は、1923年の関東大震災を教訓に、災害に対する国民一人ひとりの防災意識を高めるために制定されました。8月30日から9月5日は防災週間、9月は防災月間です。この防災月間に、毎年府中国際交流サロンの避難訓練を行っています。

13日 土曜午後クラス 17日 水曜午後クラス
19日 金曜午後クラス 22日 月曜午後クラス
26日 金曜夜クラス 29日 月曜午前クラス

今回、土曜午後クラスでは、地震の際には、頭を守る行動や、すぐに避難せずに待機し、府中市側の指示に従うことと、火災の際には、すぐに避難するため、その訓練を行いました。避難訓練は非常口Aと非常口Bの出口があることを確認し、非常口Aのあるエレベーター横の階段を降りて、ビルと京王線間の場所に集合して点呼を取り、その後、解散しました。(非常口AかBのどちらを使うかは、火災発生の状況により異なります。)

■実行委員会

日時：10月8日(水)午前10時～昼12時
場所：第1会議室

■日本語教授法研修会初級Ⅱ

日時：10月2・9・16・23・30日(毎週木曜日)
午後2時～4時 ※9日は在留資格講習
場所：学習室

■文化交流部会生け花教室・ダンスレッスン

生け花：日時：10月17日(金)午前10時～昼12時
場所：工芸室

定員：8名 *花代800円が必要
締切：10月15日(水)事務局まで

ダンス：日時：10月4・18・25日(土)
午後1時～3時半

場所：和室 *参加者募集終了

■フチュール休館日

5日(日)と21日(火)は、フチュール全体がお休みです。

*以上の件について、詳しいことはサロン事務局で聞いてください。



非常口A、右側奥は自動ドア



非常口B、右側はコピー機

世界の文化

「日本語能力試験N2合格しました！」

蘇漢宇(中国)



皆さん こんにちは。
日本語能力試験N2に合格(2024年12月)して先生に感謝します。いろいろな練習していただき、助かります。ありがとうございました。

今は日本語試験の勉強について、いくつかの方法紹介したいと思います。

一番大切なことは絶対に諦めないことです。私は毎日「Tik Tok」と似ているアプリケーションで、短いニュースを聞いています。繰り返し聞くのが効果的だと感じます。具体的には、一つのニュースを40回聞くことで、リスニング力の向上に役立つと思います。

二番目は毎日漢字や言葉などの覚えること。私はいつも「Anki」というアプリケーションで言葉を覚えています。毎回1時間ぐらい続けることで効果があると感じています。

三番目、長い時間日本語を勉強すると気分が悪くなる可能性があると思います。例えば「こんなに長く勉強しているのに、なぜまだ話せないんだろう」「先週覚えた単語をまた忘れてしまった」「今回の日本語の試験も失敗した」このような気持ちが生まれ、気分が落ち込むことがあるかもしれません。そんな時は、気分転換をしてみましょう。例えば、日本のアニメを見たり、ジョギングしたり、友達に悩みを打ち明けたりするのもいいでしょう。

そして、翌日また頑張ればいいのです！

最後、もし皆さんは他の良い方法があれば、ぜひ教えてください。交流を楽しみにしています！

私の話は以上で終わります。ご清聴ありがとうございました！

新ボラさん こんにちは

今年度の日本語教授法研修Iが7月に終了し、新しいボランティアの方々が9月から活動を始めています。20名の「新ボラさん」をこの欄で順次ご紹介していきます。

「文通から海外に興味を」

土曜午後ボランティア 次田 節子

初めまして。

府中市民になって10年が過ぎました。2021年の東京オリンピック・パラリンピックの年に、ボランティア参加を機に退職しました。コロナ禍で無観客の開催となりボランティア活動があまりできなかったのですが、選手から元気をもらいました。今でも時々スポーツボランティアをしています。

出身は岡山ですが、父の転勤で滋賀県に住んだこともあります。その時、方言があることを知りました。転校先の中学校ではペンパルクラブに入りました。英語は得意でなかったのですが、辞書の例文をよく活用しました。文通を続けているうちに海外に興味を持つようになりました。

働き始めて友達と海外旅行をするようになりました。パリに行ったときのことで。レストランで食事が終わって友達と話をしていた時、2人の女の子が来て、「私たちは学校で日本語を習っているの」と話しかけてきました。驚くと同時に嬉しかったです。

それまでは実際に日本語を勉強している人に会ったことはありませんでした。これから学習者の皆さんと一緒に勉強ができることを楽しみにしています。アクセントが違うことがあるらしく、「あなたは西の方の出身でしょう」と言われることがあります。よろしく願いいたします。

「自然豊かな府中で社会貢献を」

げつようごぜん よしの きよみ
月曜午前ボランティア 吉野 きよみ

今年の5月から、研修会に参加させていただいています。生まれも育ちも多摩地区で、府中市に住んで数十年。浅間山が近いので、我家の庭には、メジロ、シジュウカラ、ジョウビタキ、モズ等のかわいい野鳥が来ます。珍しいところでは、キツツキの仲間(コゲラ等)や猛禽類(鷹やフクロウの仲間)も見つたことがあります。コクワガタがたくさん来たこともあります。今年の3月でフルタイム・残業三昧の日常から解放されましたので、そんな素敵な府中で何か社会貢献になることができたらいと思ひ、応募させていただきました。

何の技能があるわけではなく不安ですが、一つだけエピソードをご紹介します。昔、友人と二人でドイツのフランクフルトに行ったとき、ハイデルベルク大学の学生に誘われ、大学の日本語クラスに参加しました。教授は日本語が流暢な韓国の方でした。私と友人が日本語の小説を朗読することになり、友人は関西出身で、私にもわからないくらいきれいな日本語を話す人だったにも関わらず、教授は「彼女は関西出身ですね」と言い当て、私の日本語を「とてもきれいな発音です」と言ってくださいました。日本語の発音だけは自信をもって教えられたらいいなと思ひています。



「日本は良い国だと言ってもらうために」

どようごご まるの ただゆき
土曜午後ボランティア 丸野 忠幸

私は、この度土曜日ボランティアに配属になりました。丸野忠幸です。生まれは福岡で、未だに大の福岡びいきで九州びいきです。現在は東府中に住んでいますが、サラリーマン時代は、通勤は10回、引っ越しは14回にもなり、出張は全国をまたにかけていました。しかし、各地の観光地に行くことは全くなく、人と人の商談が仕事ですから、好きで海外旅行にも結構行きましたが、今は国内が専らです。

退職して、趣味の好きな事ばかりやっていたのですが、社会との隔たりを感じ、まだ自分が社会のお役に立つことがあるのだろうか？と考えていた時に、このボランティアの存在を知りました。

今の自分を変えるには、全く違う環境に自分を置くしかないだろうと考え、応募した次第です。

しかし、ボランティアの土曜日を経験させていただき、自分の安易さを痛感させられました。指導されている方の、真剣さと創意工夫への努力に接し、また学習者の方の必死に取り組む姿を見て、生半可な気持ちでいた自分に、冷水を浴びせられた感じでした。しかし、現状を何か変えない限り、自分は人に迷惑をかける老人にまっしぐら！しかない。と思ひ直し、ちょっと必死に頑張ることで、一人でも二人でも日本は良い国だ！日本に住んで良かった！と言ってもらえる外国の人を創り出せることに、関わることができれば、自分の存在価値も感じられ、幸せな気持ちにもなれそうな、そんなところです。そんなに思ひつめなくても、肩を張らずにゆったりと構えてと言われる方がいるとは思ひます。でも、自分に残された時間はそんなに多くはありません。やるだけ、やってみようと思ひ決意しています。

「少しずつ、ゆっくり、楽しく」

月曜午後ボランティア 宮坂 裕美子

はじめまして。2025年4月から日本語教授法研修会に参加しております、宮坂裕美子と申します。府中には15年ほど前から住んでおります。

仕事を退職したことをきっかけに、これまでとは違う形で人と関わる活動がしたいと思い、この研修会に加わりました。日本語を教えるのは初めてですが、皆様とお話できることを楽しみにしています。フィットネスで体を動かし、時々コンサートに出かけてリフレッシュしています。

木彫を少し楽しむことや、パソコンを触るのも好きです。

学習会では、日本語の勉強だけでなく、さまざまな国の方々とボランティアの皆様とたくさんお話ししながら、互いに学び合い前向きに進んでいけたら嬉しいです。

言葉が違って、笑顔や気持ちはきっと伝わると信じています。

少しずつ、ゆっくり、楽しく続けていけたらと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

みな

がくしゅうしゃしょうかい

皆さんよろしく◇学習者紹介

「アルゼンチンは、1日4食！」



ミロ・カロリーナさん (アルゼンチン)

アルゼンチンのブエノスアイレス出身です。2025年3月5日に、10年来の友達と共にワーキングホリデーで来日しました。2018年に両親と来日したこともあります。11月に両親も来日します。サロンに来たのは、2025年の5月です。

来日の目的は日本の文化を知りたかったからです。日本のアニメ・ドラゴンボールはアルゼンチンでも人気があり、私はベジータが好きです。アニメのイラストを描くのが好きで、日本人学校で漫画を描くクラスに通っていました。母と70歳を越えた祖父はアルゼンチン人ですが、合気道の道場を開いています(写真)。私は合気道はやっていません。



父は、ボディービルダー等のスポーツライターなので、そのスペイン語を私が英語に翻訳していました。私は一人っ子です。趣味は、絵を描くことです。コンピューターでも手でも描きます。好物は、サーモンの寿司、とんかつ、ごはん、豆腐です。アルゼンチンは1日4食ですが日本は3食ですね。

サロンは、いい人がいて、楽しく日本語をレベルアップできています。日本語を学んで文化的なことや、ウルトラマン、仮面ライダー等を日本語で理解したいと思っています。(聞き書き・末田)



がくしゅう かい 学習会だより



すいようご ご たの かいほうこく 「水曜午後クラスお楽しみ会報告」

ブルメック・マキシム (フランス)

夏休み前に佐藤先生(水午後ボラ)が、何かみんな
のできる遊びを準備するように頼まれました。私の
推測ですが、佐藤先生の仕事は子どものお世話なの
で、そのようなことを頼まれたのだと思います。

と言っても、サロンには特徴があります。生徒の
日本語のレベルはバラバラなので「ミッション・イ
ンポッシブル:みんなが楽しめる遊びを見つける」に
なりました。そしてトム・クルーズみたいに佐藤先生
はミッションを成功裏に完了させました。

内容は三部構成です。

最初はみんなの前で盛り上がる「寸劇」をしまし
た。「あつい」のダジャレが中心で、そのお陰で生徒
は新しい語彙を学べるし、面白さで簡単に「あつい」
の使い方を覚えられました。

次に「寿司じゃんけんゲーム」をしました。ルー
ルは簡単で、一人がゲームマスターになって寿司ネ
タの名前を叫びながらジェスチャーをします。他の
人は同じジェスチャーをしてしまうと負けです。ル
ドさん(フランス)がマスターをやってくれました。

最後に「ジェスチャーと絵描きゲーム」をしまし
た。三つのグループに分かれ、グループが選んだ一人
のプレイヤーに言葉が伝えられます。プレイヤーは
ジェスチャーをするか絵を描くかで、自分のグルー
プにその言葉が何かを制限時間内に当てさせなけれ
ばならないというゲームでした。

みんなは優しく生き生きと参加してくれました！

ありがとうございます
います！



マキシムさんは「マグロ」
佐藤さんは「イカ」のジェス
チャーで



ぎょうれつ たの かい 「行列ができるお楽しみ会」

げつようごぜん ささぎき あやこ
月曜午前ボランティア 笹崎 綾子

7月14日(月)、夏休みに入る最後の学習会でお楽
しみ会を行いました。一つ目は「じゃんけん列車」
です。これは隣の人とじゃんけんをして負けた人が
勝った人の後ろについていくゲームで、勝った人
同士でじゃんけんをしていくので、最後は一つの長
い行列ができます。その行列の先頭の人優勝で
す。学習者さんはこの長い列に驚いていましたが、
楽しそうに参加してくださいました。

二つ目は「あっち向いてホイ」です。これは日本人
ならよく知っていると思いますが、学習者さんは初
めての人が多く、最初は上下左右に顔を向けるのが
大変そうでしたが、だんだんやっているうちに慣れ
てきて自分が指した方向に相手も向いてしまったと
きはみんなとてもうれしそうでした。

今回、初めてこのような日本の遊びに触れた
学習者さんも多いと思います。これからもこのよう
な日本の文化に触れる機会を作っていけたらいいな
と思います。

しん しょぞくがくしゅうかいいちらん 「新ボランティア所属学習会一覧」

今年度の「日本語教授法研修 I」を受講された
20名の方々の所属学習会は、以下のとおりです。

しん しょぞくがくしゅうかい ごじゅうおんじゆん けいしやうりやく ■新ボランティア所属学習会(五十音順・敬称略)

学習会	氏名
月午前	赤坂敦子 小沼智子 吉野きよみ
月午後	荒川美紀 岩下文子 菅谷有美 宮坂裕美子
水午後	高木都々子 玉木恵子 山田和夫
金午後	白原カヨ 新町和之 輻形美恵子
金夜	江藤亜希子 小村真理 坂井泰江
土午後	牛島真扶美 佐々木慶子 次田節子 丸野忠幸

(注) 菅谷さんは来年4月から、荒川さんは来年
9月から活動を始めます。(研修部会)

とう ころ 投 稿

かわかみきょうこせんせい 「川上京子先生をしのんで」

げつようごご もりた ひさこ
月曜午後ボランティア 守田 久子

国際交流サロンを仙波様や佐藤様等が立ち上げられて間もないころ、長い両親の介護生活から解放された私は、何かボランティアがしたいと思ってサロンの活動に参加させていただきました。しかし当時は今のような事前の研修システムはなく、日本語の教え方を指導してくださる方はいないかと植草のぶ子さん(月曜午後の会)小川純子さん(おやめになりました)と3人であちこち先生を探して回りました。そんなとき東京外国語大学助教授を退職なさった川上京子先生が、日本語指導のボランティアを申し出てくださいました。そして『みんなの日本語』を使った日本語指導についての勉強会を開いてくださり、その後の新人ボラさん育成の道筋をつけてくださいました。その他みんなの疑問や、教え方で困ったことなどについて単発的な講習会を何度も開いてくださいました。

それ以来東京外語大と府中の国際交流サロンは深いつながりを持つこととなりました。

また、中国の吉林大学で日本語教授法の指導をするため、中国に2年間いかれ、その後もグループや個人で指導を受けた方や、先生の御宅に伺って個人指導を受けた外国人の生徒さんなど、日本語の指導に尽くされました。

個人的なことです。先生のお嬢様がイギリスに住んでおられて、お孫様もイギリス育ちなのでお孫様が日本語を忘れない様、先生はいろいろ工夫をしておられました。

私の娘もアメリカ在住で、孫達もアメリカ生まれなので、どうやって日本語を忘れないようにするかなどお知恵拝借したりして、親しくしていただくようになりました。

私の家のエサ台にシジュウカラの親子がよく来

るのでお招きすると、小鳥やお花が大好きな先生は「自然がいっぱいでいいですね」などと喜んでくださいました。また庭の路の臺やミョウガを季節になるとお届けして喜んでいただきました。東郷寺の枝垂れ桜や多磨霊園、府中や国立までも足を延ばして、さくら巡りをして楽しんだことも忘れられませんか。

明るくて優しくおしゃれだった先生は8月25日に亡くなられて、9月1日、四谷の聖イグナチオ教会で葬儀のミサが行われました。

沢山の思い出をありがとうございました。



あ ひ かわかみきょうこせんせい
在りし日の川上京子先生

(注) 文中1行目の「佐藤様」は、府中国際交流サロンの初代会長を務められた佐藤知子さんです。



第112回 勉強会報告

「新ボラさん ようこそ！！」

～学習者のニーズに合わせた

2時間の使い方と教材選び～

研修部会 秋山 純子

9月24日(水)に、新ボランティアの皆さんをお迎えして勉強会が開かれました。参加者は、新ボランティアと現ボランティア合わせて17名でした。

◎ 学習者のニーズに合わせた教材の選び方と教材の紹介

学習者の滞在年数、学生・主婦・社会人等の本人の環境、求めている日本語の力(読むこと・書くこと・話すこと・聴くこと)に合わせて教材を選択します。

* 短期滞在者向け(3～6ヶ月)

- 『絵でマスターにほんご基本文型85』
- 『文化初級日本語Ⅰ』
- 『教室を楽しくする初級日本語スキット集』
- 『にほんご これだけ』

* 滞在1年以上向け

- 『文化初級日本語Ⅰ・Ⅱ』
- 『みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ』
- 副教材・『文型練習帳』『標準問題集』
- 『いっぽ にほんご さんぽ』

* 目的別教材

- 『日本語かな入門』
- 『BASIC KANJI BOOK 基本漢字500 VOL. 1・VOL. 2』
- 『日本語を話そう!』(初級シャドーイング)

* 参考書

- 『日本語の教え方ABC』
- 『みんなの日本語 教え方の手引き』

* 辞書類

- 『日本語文型辞典』
- 『どなたときどう使う日本語表現文型200』
- 小学生向け国語辞典 他

* 学習者のレベルチェックのために活用できる教材

『みんなの日本語 標準問題集』(何課あたりか、をチェックする)

『新日本語500問』

【現ボランティアからのアドバイス】

- 教材選びのポイントは、学習者の日本語の状況の把握。学習者とインタビューを重ねて、適切な教材を選んでいる。
- 紹介された教材を参考にして、挨拶、数字、お金の数え方、時間や曜日の言い方等、自作で絵教材を作成している。絵教材が一番役に立つ。
- 街の中にあるものはすべて教材。学習者に合わせてどのように活用するかを考えている。
- チラシ、地図、カレンダー等はセットにして用意しておくと便利。

◎ 学習会2時間の使い方

「2時間の学習は長くない。工夫と準備で時間配分」を心に留め、学習者を飽きさせない、おもしろい、メリハリのある時間をつくりたいものです。

2時間をいくつか区切る一例を示します。

* その日のメインの内容の時間(緊張する時間は10分が限度)

* 緊張をほぐす時間(お金の数え方、チラシで値段を読む等)

* メインの内容を復習する時間

* 発音矯正、文字練習をする時間(計画を立てて毎回)

* 休憩の時間

【現ボランティアからの実践紹介】

- (基本的な流れ) 日常的な会話→前回の復習→教科書→教科書のトピックに沿った会話練習→今日のまとめ
- 前半1時間は1週間の出来事(自分・社会)で会話→後半1時間は教科書中心
- 文字、発音、読みの学習時間は、前回の復習内

内容を毎回実施している。

- ・2時間の最後に、「今日学んだこと」をノートに書かせる時間を作っている。
- ・休憩時間に、他の学習者と会話をする時間を積極的に作っている。(学習仲間との交流は大事)

盛りだくさんの内容の2時間は、あっという間でした。「複数回の学習会に参加している学習者さんについては、学習内容の共有が必要だと思いました」という新ボラさんの感想が、印象に残りました。「笑顔のある学習会」をめざして、一緒に頑張りましょう！

みんなの広場

「サロンの集い・バンドメンバー募集」

来年1月31日(土)に30周年記念「サロンの集い」が府中市のバルトホールにて行われます。その日のアトラクションとして、その日だけの、サロンバンドを結成したいと思います。一緒に演奏するバンドメンバーを募集しています。学習者さんボランティアさん、誰でも参加OKです。うまい、へたは関係ありません。楽しく演奏しましょう。楽器でも歌でもOKです。ピアノとかギターとか、何でもよいです。楽譜は用意します。簡単な曲をやります。練習もしましょう。締切は10月31日。申込は、企画部会漢人までおねがいします。

皆さんからの応募をお待ちします。(企画部会)



「参加募集を締め切りました」

今年12月6日(土)午後1時半より開催する第13回日本語学習発表会の発表者を7月から募集してきましたが、9月22日(月)の時点で応募者が14名に達しましたので募集を締め切らせていただきました。14名の学習者が、日ごろの学習の成果をどのようにスピーチされるか、今から日本語学習発表会が楽しみです。

14名の発表者と司会者のお名前と国は、11月号で紹介予定です。

～編集後記～

新しいボランティアさんを養成する「日本語教授法研修会」が今年も開催され、前期(教授法研修I)の受講を終了された皆さんが各学習会に配属され9月から活動を始めています。所属される学習会については、今月の「学習会だより」の欄に掲載してあります。

サロンのボランティアに仲間入りされた20名の方々を、本誌の「新ボラさんこんにちは」のコーナーで10月号から順次紹介していきます。今月は、まず4名の方々にご登場いただきました。ボランティア活動に応募された動機は、皆さんそれぞれですが、「日本語を教えてみたい」という気持ちは一緒です。新しい仲間、ぜひ応援の声をかけていただければと思います。(和田)

【創刊】 1997年11月

【編集】 編集長：和田泰弘
会報部会：末田・和田・堤林
岩城・今井

【事務局】 電話：042-352-4178
サロンのホームページ

<https://fuchukokusai.com/>

